



豊川市議会議員

二村たか子からのお知らせ

# まちの声

豊川市赤坂町紅里26 電話87-4453 FAX87-3937

ホームページ <http://7jigen.com/futamura/>

## てんでんこに逃げろ！

広域首都圏防災センター長

### 片田敏孝さんの講演

多くの犠牲者を出した東日本の大震災において、釜石市の奇跡のお話を聞きました。

私たちも、今後いつ来てもおかしくないといわれるこの地域の地震や、自然災害から自分の命をまもるにはどうしたらいいかを考えたいと思います。片田さんは、群馬大学で工学研究科の大学院の先生でもありますが、7年前から釜石市の小、中学校に毎年、防災教育に出かけ、次の3点を主に指導してきた。今回の大津波で市内の

子ども2926人中、家に帰った5人を除き全員が奇跡的に助かった。

#### いざ！という時はまず、率先して逃げること

(その姿を見てほかの人も逃げる、今回も小中学生の逃げるのを見て町の人も逃げた)

#### 最善を尽くせ！

(決められていた避難場所から更に高台を目指した子どもたちは助かった)

#### 決まりにとらわれるな！

(釜石の子どもたちはハザードマップでは安全とされる地域にいたが、逃げて助かった。他地区では安全な堤防だから、とか、想定区域外だからと逃げないで命を落としてしまった)

東日本大震災の甚大な被害と犠牲になられたかたがたに心よりお悔やみ申上げ、日本の危機ととらえて寄り添っていきたいと思います。

豊川市も海のある町になりました。三河湾だから津波被害は少ないと考えれてきましたが東海、東南海などの連鎖地震の場合は想定外の津波が起きる可能性が高いと指揮者が注意喚起をしています。

今後、防災計画の見直しや新たな津波被害や液状化の課題に取り組んでいかななくてはならない。

災害時、身の危険を感じたとき私たちが1番にするべきは自分の命を守ること、

## てんでんこに逃げろ！

# 3月議会の主な内容 ついに予算総額1083億円を超えた 福祉と文化、スポーツの盛んなまちづくりを目指した予算

## 主な予算

新市民病院建設	病院棟と立体駐車場の建設費	31億円
はちなん児童館	集会室、図書館、児童クラブ2部屋	1億円
災害発生時の災害弱者の支援		550万円
子育て支援	プリオビル5階集いの広場の拡張	2500万円
子ども医療費支給事業		8.5億円
バス路線実証運行	基幹6路線と地域路線	1.2億円
新市民病院周辺整備費		4億円
スポーツ公園整備(千両地区)		2億円
陸上競技場改修費		5億円

## 市の歳入

個人市民税は 3.4億円の減  
法人市民税は 4.4億円の増  
固定資産税は 1.1億円の増  
など全体の市税は2.7億円の増と予測されています。  
国からの交付税は8.5億円の増  
国庫支出金も10億5773万円の増と見込んでいます。

## 市の借入額

前年より減の38億9000万円  
(借り入れ目安は40億円、返済金額を上回らないとしています)

豊川市始まって以来という大型の事業、市民病院建設のために将来世代に大きなつげを残さぬよう慎重に財政運営をしております。

## 二村の予算質問の主なもの

**自治体が抱えている普通財産の塩漬けがどこも問題になっているが、市の場合、合併による財産増が適切に処分され市民のために有効利用することが大切と考えての質問**

**質問：自治体が抱えている普通財産の塩漬けがどこも問題になっているが、市の場合、合併による財産増が適切に処分され市民のために有効利用することが大切と考えての質問**

答え：プリオビル4階・5階の床取得分を開発ビルに貸付にかかる増額分参考、プリオ4・5階の床2259㎡と敷地権分の土地645㎡ 床の㎡あたりの単価9.3万円。土地は㎡あたりの単価11.8万円

**質問：2. 土地売り払い収入の内容と「公有財産台帳」の整備が進んでいると思うが合併後の状況は？**

答え：土地の売り払いは、普通財産3箇所、計3097万円と赤道(あかみち)とよばれる土地の払い下げにかかる収入150万円の見込み。台帳整備は統合され整備済み。

**質問：3. 普通財産の今後の売り払い計画は？**

答え：特に保有、運用の必要がないと認められる普通財産については積極的に売り払いをしたい。

**質問：4. プリオ窓口センターの利用者増は市民サービスの向上と受け止める、静岡県ではすでにバスポート発行業務はすべての市町村で出来る。たはらしも検討中だ、豊川市もこの業務をすることで手数料収入が1000万円近く増になると思うが検討は？**

答え：県からの権限委譲事務となっている、県内ではまだ実施している市町村はないが検討していく。

## 二村の一般質問

### 質問 豊川市における緊急雇用創出事業について豊川市の取り組みは

緊急雇用に使われたお金は21年度・・・9656万円

22年度・・・2億6000万円(途中)

21年度事業数29事業労働者数196人中、新規雇用171人。22年度では41事業労働者数357人、うち新規雇用318人2年間で489人につなぎの仕事が出来た。

教育委員会では担任の補助員、学校図書館司書で2年間30人の雇用が生まれたがその効果と次の仕事に結びつく機会になればと思うがどうか。

回答:学級に2人の教師がいることでの成果

小学校で理解力に差の出る算数で評価。保護者からも学習意欲が増したとの声が出た。

中学校では個別の丁寧な指導で集中力が増したり、不登校気味の生徒の学習に寄り添えた。司書派遣では子どもたちが行きたくなる図書館にすることができた。

雇用の継続については国の緊急事業の補助があるから出来ることで、同様の配置は難しいが、今、市でやっている巡回司書の勤務時間の延長や、増員など検討して、成果を維持できるようにしていきたい。

### 質問 豊川市の随意契約の現状と改善策について

ア、公共工事の競争入札と随意契約の結果と理由の公表の仕方に差があるのは不公平ではイ、例外的に認められているはずの随意契約で不祥事が時々ある、こうしたことがおきないようにガイドラインがつかれないか

回答

公共工事42億円中・・・随意契約は11件 総額1億3881万円

物品1737件6億4167万円・随意契約は13件 総額 3188万円(6.6%)

委託435件23億3597万円・随意契約210件 総額13億8345万円(59%)

公共工事はネットで見る事ができて随意契約は担当課の窓口ということで御願いたい。

### 質問 随意契約について

9年前、堺市で本来なら競争入札すべきところを130万円以下の小額なら随意契約が出来るといふ決まりで250万円の工事を125万円を2本にして随意契約していた。

その後の調査で、全庁的に違法行為が行われていることがわかり改善した。

回答 現在「豊川市公共工事等随意契約運用基準」を策定中でガイドラインとして対応していく

## 市民病院の建設業者が決定(地元企業活用型総合評価落札方式)

大手ゼネコンのひとつ竹中工務店に決まりました。

病院棟の入札価格・・・110億7792万円(落札率は80%)

市内企業への発注予定金額は70億8000万円で落札ということは地元経済の活性化につながると評価できますが、市内事業者の皆さんが実感できるかどうか楽しみです。

建築工事・・・・・・・・・・46億8600万円

電気設備工事・・・・・・・・9億 300万円

機械設備工事・・・・・・・・10億8800万円

外構整備工事・・・・・・・・4億 300万円

日建設計が工事監理も随意契約をすることになっていました。社団法人愛知建築士会豊川支部より、陳情が出され、市民病院の工事監理にかかわることで地元設計士の技術力向上を図ることが市の活性化につながるとの意を汲んで、日建との共同企業体に工事監理を委託予定となりました。

設計どおりの仕様で大切な施設が出来ることを願います。私は旧音羽庁舎の建設で、不具合が出たので、瑕疵担保期間だから改修をするよう意見したことがあります。かいませんでした。工事監理の仕事はとても重要です。

ご意見をお寄せ下さい。市政に関することなど、皆さんの声も掲載したく思います。

電話 87 - 4453 FAX 87 - 3937 まで

### 後援会ご入会の案内

ふたむら たかこ

「二村たか子を囲む会」は地域の情報交換や市政への提言、夢のあるまちづくりなど自由闊達に話し合う会合を毎月開催しています。ご参加をお待ちしています。

次回会合日 毎月第2月曜日夜7時から二村宅にて

ご入会の連絡先 豊川市赤坂町紅里26 電話 87 - 4453 FAX 87 - 3937

